

Intematix、革新的な白色蛍光体ソリューションを発表 LED アレイ光源業界の急成長を加速

2005年3月24日 - 米国カリフォルニア州モラガ市にある Intematix Corporation は今日、同社が特許を有する蛍光体の生産開始を発表した。生産を開始した White Lightning Y450™ 及び White Lightning Y460™ 各モデルは YAG 同等の性能と色彩を提供するため、輝度と鮮やかな色調を必要とする製品に最適である。LCD バックライト、タッチパネル バックライト、カメラのフラッシュ、自動車用照明、建築用照明、大型の標識や看板などへの応用が考えられる。

Intematix 社の蛍光体が生産に入ることにより、市場は変化する。LED アレイ光源などの高度製品に使用する高輝度白色 LED が高い費用効率で入手できるようになる。同社の蛍光体は市場でもその優れた性能に定評がある。今後の Advanced Optoelectronic Technology Inc. との共同設計も発表している。

契約によると、Intematix 社が 14 ヶ月間に渡り、同社の特許技術を使用した一連の蛍光体を開発することになる。優れた性能を持つ蛍光体が非常に短い期間で開発される予定。この開発には同社占有の超高速バルク、薄膜及びナノ発見エンジンも用いられる。優れた蛍光体ソリューションを大量に生産し、企業に提供できるようになる。

「当社の蛍光体が業界を誇る性能を備えていることは、3大陸における主要企業には既に認められている。これから先、他の顧客企業からも同様の反応を得るだろう」と Intematix 社の最高経営責任者である Ruediger Stroh 氏は述べている。「高輝度白色 LED 事業はまだこれから変革する。当社の蛍光体と製造企業が提供する高性能チップによって、当社は変革した供給網で重要な役割を担うことになる。」

Intematix 社の営業担当副社長である Nik Bahram 氏は「Intematix 社がこれまで焦点を置いてきたのは、LED アレイ光源市場に高性能で特許を有する製品技術を提供することである。当社の発見エンジンを使用すると、独特な材料組成を開発でき、顧客特有の製造工程用に素早くカスタマイズすることができる。部品表にも様々な波長用のチップを用意して、多様な樹脂をサポートすることができる」と説明している。

初期の開発では、450nm 以下の波長で優れた性能を示す Y450™ が開発された。顧客企業からの要望により、Intematix 社は続いて 460nm チップ上で理想的に動作する Y460™ を開発した。Y460™ 蛍光体の開発は、占有の発見エンジンを用いて僅か 2 ヶ月足らずで完了。波長に関する仕様を満たし、各顧客企業の製造工程や材料に最適化されている。基盤となる技術を速やかに調整する能力を実証した。

Intematix 社の共同創業者であり、エンジニアリング担当副社長である Yi-Qun Li 博士は「当社では、業界の主要企業と協力して各社用に製品を差別化することが一つの社風となっている」と語る。「我々には蛍光体、LED 設計や材料発見に関する知識がある。そのため、顧客企業と情報を速やかに共有し、最大限の性能を示す技術製品を共同開発することができる。Y450™ と Y460™ の輝度と色彩に関する傑出した性能は、多様な顧客企業からの多様な工程において実証されている。」

WL-Y450™ 及び WL-Y460™ は現在、生産量を検討の上で提供されている。希望内容と製造工程については、営業部 (sales@intematix.com) までご相談ください。

Intematix について

Intematix 社は次世代のナノ、バルク及び薄膜材料を発見し、製造している。同社による超速設計エンジン、占有ツールと工程を利用して、従来の方法よりも格段に速く材料を発見する。顧客を配慮した、速やかなカスタム化を重視している。Intematix 社は今回、同社が特許を有する優れた蛍光体を LED アレイ光源や各種のイメージング市場用に提供開始した。米国カリフォルニア州モラガ市にある工場生産している。

(Intematix 社 Web サイト: <http://www.intematix.com>)

広報: T. J. de Jony (電話: +1-925-631-9005、電子メール: tjdejony@intematix.com)